

# 今後の検討の進め方について

---

令和5年11月16日  
事 務 局

# 目次

## 1 現状

(1) 総論

(2) 通信料金・端末関係

(3) 事業者間の乗換え関係

(4) 事業者間の競争環境関係

## 2 今後の検討の進め方

# 目次

## 1 現状

### (1) 総論

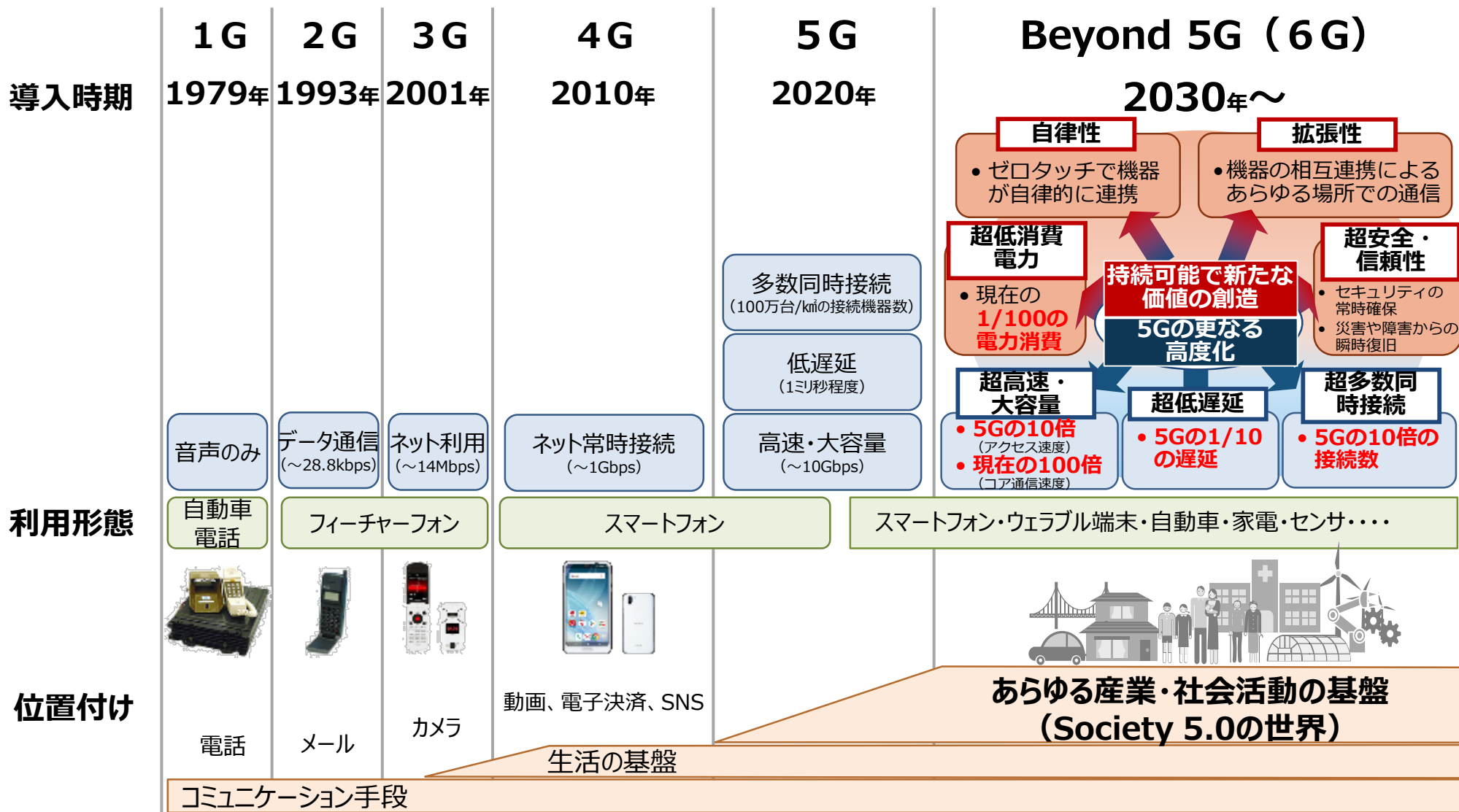
### (2) 通信料金・端末関係

### (3) 事業者間の乗換え関係

### (4) 事業者間の競争環境関係

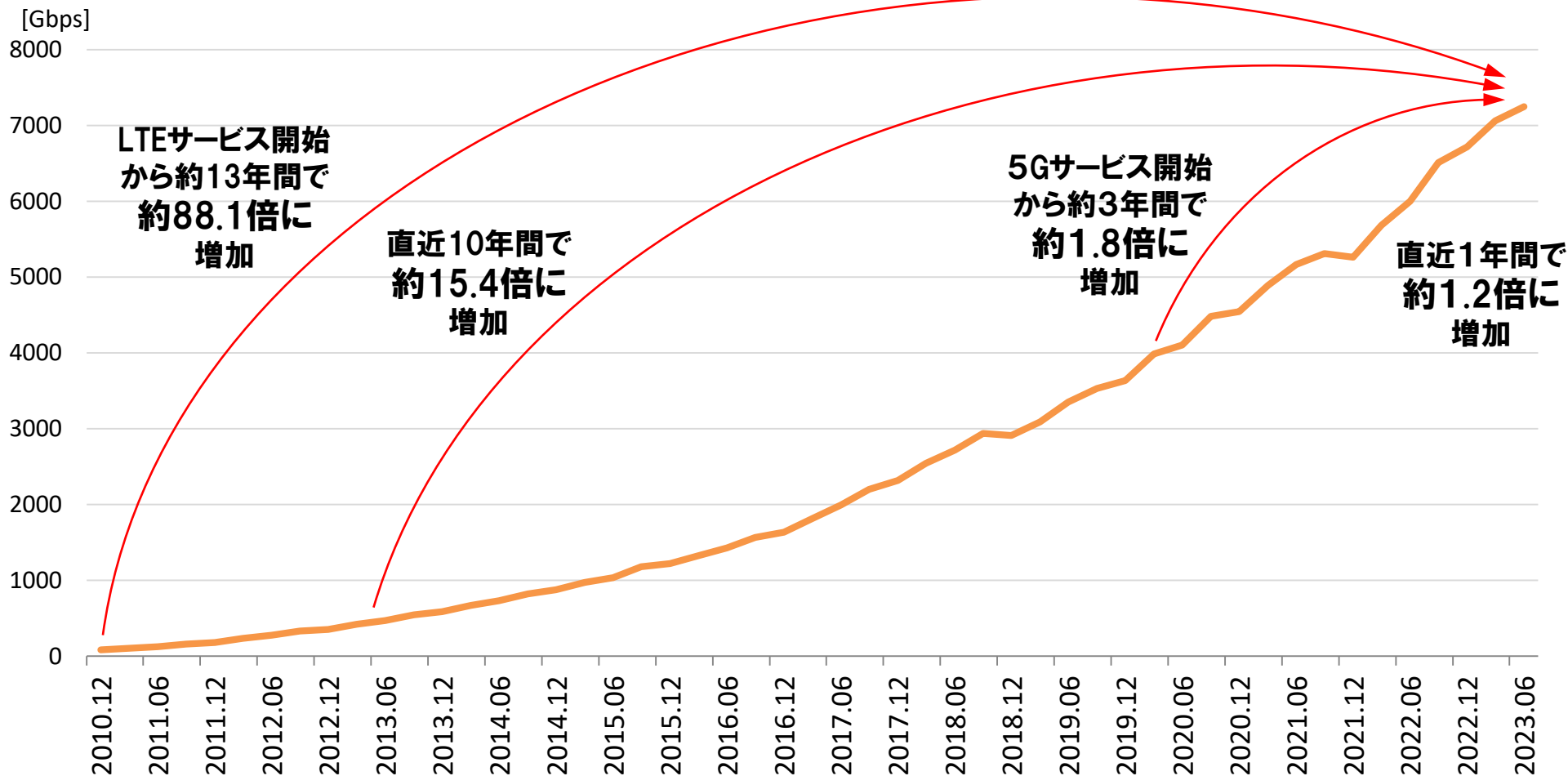
## 2 今後の検討の進め方

- 移動通信システムは約10年ごとに進化を続け、それとともに携帯電話の利用ニーズも、コミュニケーション手段から生活基盤、そして、あらゆる産業・社会活動の基盤へと拡大を続けている。



- 移動通信トラフィックは急増しており、直近10年間で約15.4倍、約3年間で約1.8倍に増加。
- LTEサービス開始から約13年間で約88.1倍、5Gサービス開始から約3年間で約1.8倍に増加。

## ●月間平均トラフィックの推移（2010年12月から2023年6月）



- 「超高速・大容量通信」は、主に「周波数の幅」に依存。周波数の幅を広く確保するためには、高い周波数帯の活用が重要。
- 携帯電話用周波数として、2,976MHz幅の割当てを実施したが、その半分以上はミリ波が占めている。
- 今後も増加が予想されるトラヒックや、将来的な新サービスに対応し、電気通信事業が多種多様なサービスとしてより良質なものとして提供されるためには、帯域幅の広いミリ波を含む幅広い周波数を活用した健全な競争の実現が重要。

## ● 携帯電話用周波数の割当状況

	700 MHz帯	800 MHz帯	900 MHz帯	1.5 GHz帯	1.7 GHz帯	2 GHz帯	2.3 GHz帯	3.4 GHz帯	3.5 GHz帯	3.7GHz帯 4.5GHz帯	ミリ波 28 GHz帯	合計
<b>docomo</b>	20	30	—	30	40 <small>東名阪のみ</small>	40	—	40	40	200	400	840
<b>au</b>	20	30	—	20	40	40	40	—	40	200	400	830
<b>SoftBank</b>	20	—	30	20	30	40	—	40	40	100	400	720
<b>Rakuten Mobile</b>	6	—	—	—	80 <small>(40MHzは東名阪以外)</small>	—	—	—	—	100	400	586
<b>合計</b>	66	60	30	70	190	120	40	80	120	600	1,600	2,976

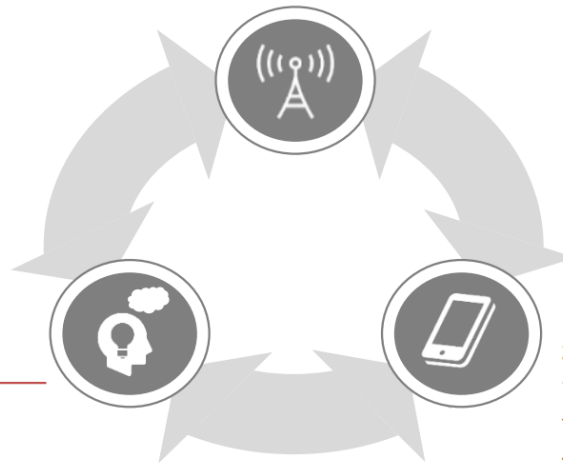
単位：MHz

- 我が国の経済・社会にとって、5Gが果たす役割は大きい。しかしながら、5Gに係るインフラ整備、機器・端末、そして、ユースケースがそれぞれ「鶏と卵」の関係となり、ビジネスが十分に進展しているとはいえない状況となっているところ、これをいかに発展させていくかが課題である(図表11)。
- 「鶏と卵」の関係については、5Gの特長である「超高速通信」を可能とするミリ波等の高い周波数帯において、この傾向が顕著である。
- このような周波数帯は、利用に高度な技術やノウハウが必要であることに加えて、機器・端末のコストが高いことや、従来のビジネスモデルが適用できないことなどがボトルネックになり、利活用が十分に進んでいない。また、これまでに様々な研究開発や実証等が行われてきたが、ミリ波を活かしたサービスが商用化まで至った事例は限られているのが現状である。
- 他方、今後も大幅な増加が見込まれる通信トラヒックや、将来的な新サービスに対応するためには、このような周波数帯の活用は必須であるとの指摘も多い。

図表 11 鶏と卵の関係に陥っている5Gビジネス

インフラ整備

機器・端末が少なく、  
ユースケースも限られているため、  
インフラ整備の投資インセンティブが少ない



ユースケース

利用可能なエリアが狭く、  
機器・端末も少ないため、  
ユースケースが創出されない

機器・端末

利用可能なエリアが狭く、  
ユースケースも限られているため、  
機器・端末が普及せず、  
コストも高止まり

# 目次

## 1 現状

(1) 総論

(2) 通信料金・端末関係

(3) 事業者間の乗換え関係

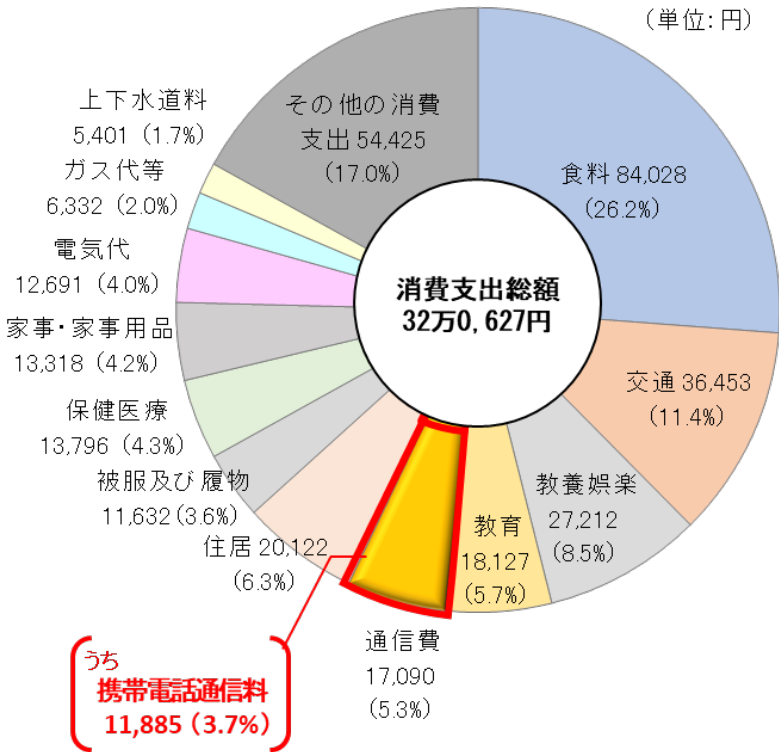
(4) 事業者間の競争環境関係

## 2 今後の検討の進め方

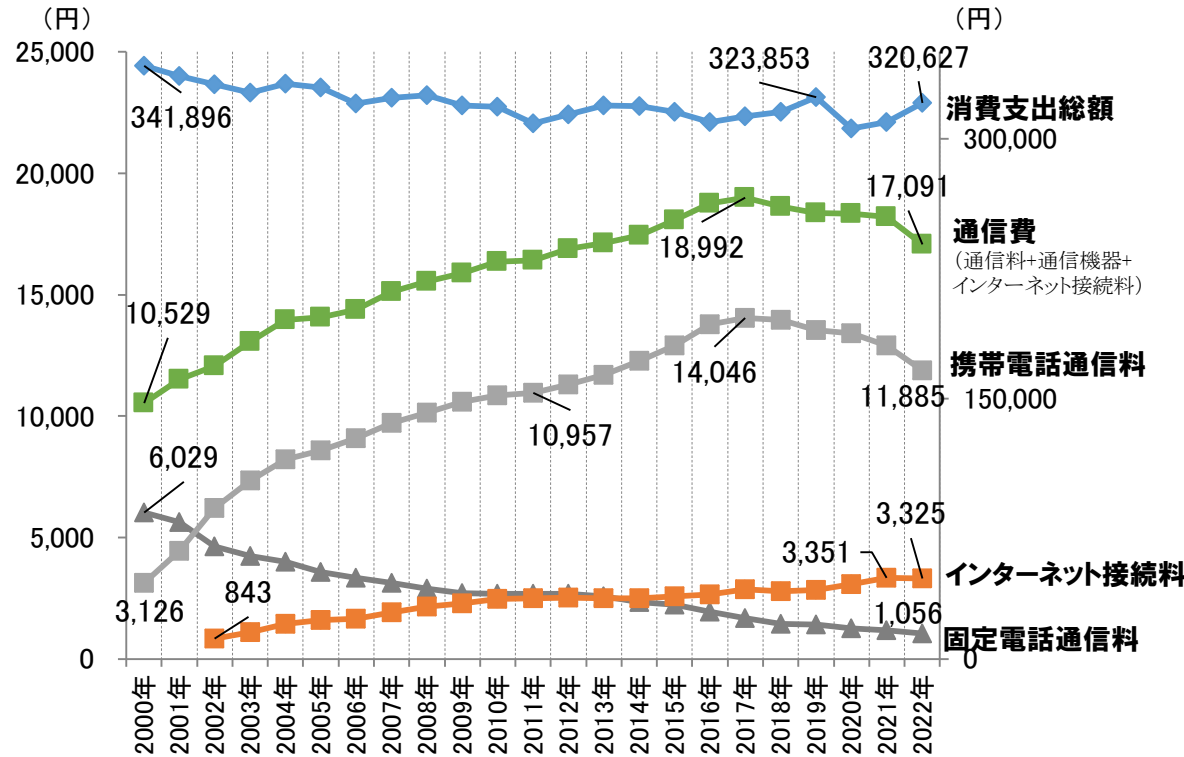


○ 消費支出に占める携帯電話通信料は、約3.7%であり、一定の割合を占めている。

## ● 2022年の消費支出 (月平均)



## ● 消費支出における通信費の推移 (月平均)



半期(年度)ごとの推移(単位: 円)

	2018年度		2019年度		2020年度		2021年度		2022年度	
	上期 (4~9月)	下期 (10~3月)	上期 (4~9月)	下期 (10~3月)	上期 (4~9月)	下期 (10~3月)	上期 (4~9月)	下期 (10~3月)	上期 (4~9月)	下期 (10~3月)
消費支出	311,990	324,576	325,704	315,442	296,685	312,330	305,026	317,389	318,933	326,749
携帯電話通信料 (消費支出に占める割合)	13,834 (4.43%)	13,896 (4.28%)	13,589 (4.17%)	13,320 (4.22%)	13,591 (4.58%)	13,224 (4.23%)	12,915 (4.23%)	12,441 (3.92%)	11,833 (3.71%)	11,683 (3.58%)

固定電話通信料	1,055円 (0.3%)
インターネット接続料	3,325円 (1.0%)
携帯電話通信料	11,885円 (3.7%)
通信機器	825円 (0.3%)
<b>計(通信費)</b>	<b>17,090円 (5.3%)</b>

※四捨五入の結果、合計値は一致しない

(出典)総務省「家計調査」から作成

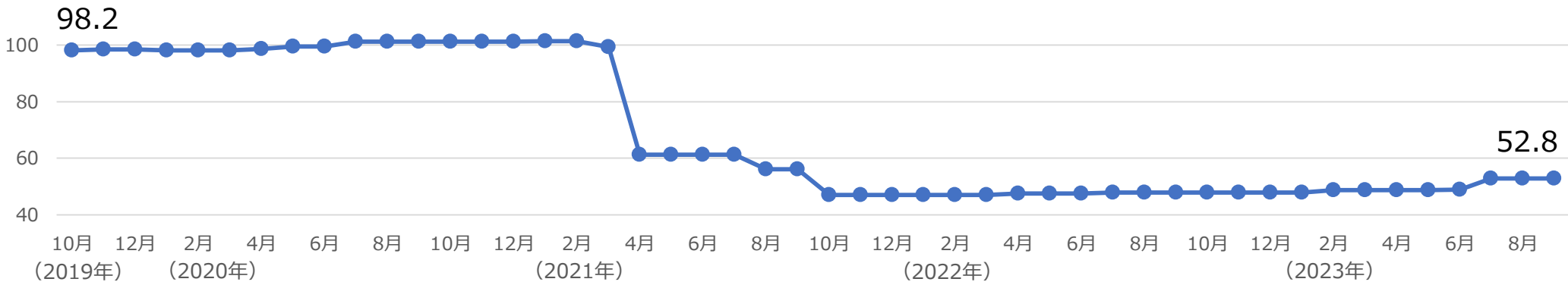
注:各期の数値は、月当たりの平均値を記載。

- 通信料金(携帯電話)の消費者物価指数について、
  - ・ 改正電気通信事業法施行時(2019年10月1日)と比較すると、大きく下落しているが、
  - ・ 直近では、上昇傾向であり、2年間で約12.3%、1年間で約10.2%上昇(上昇の寄与度も大きい)。

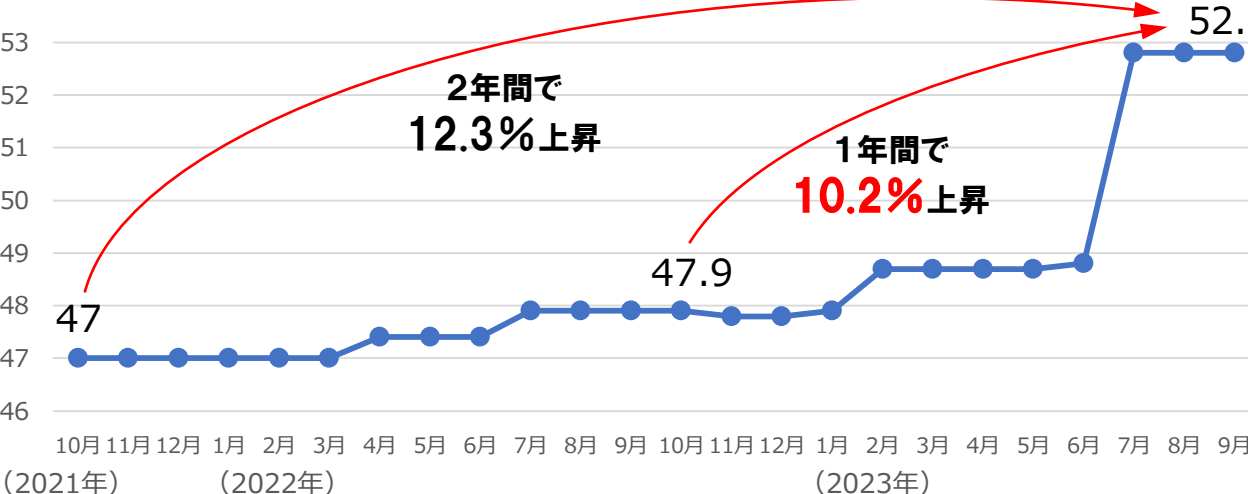
## ●通信料金(携帯電話)の消費者物価指数

※2020年平均を100とした場合の指数

### ◎ 2019年10月～2023年9月の推移



### ◎ 2021年10月～2023年9月の推移



### ◎ 消費者物価指数2023年9月分

10大費目	中分類、前年同月比(寄与度)	品目、前年同月比(寄与度)
上昇		
食料	調理食品 9.2%(0.33)	..... 調理カレー 17.5%(0.03) など
	菓子類 11.6%(0.29)	..... アイスクリーム 11.7%(0.04) など
	乳卵類 20.6%(0.26)	..... 鶏卵 31.2%(0.08) など
	生鮮野菜 13.1%(0.25)	..... トマト 16.2%(0.04) など
	外食 5.0%(0.23)	..... ハンバーガー(外食) 13.4%(0.03) など
	肉類 6.8%(0.17)	..... 鶏肉 9.3%(0.04) など
	穀類 7.5%(0.16)	..... あんパン 7.2%(0.03) など
	飲料 8.8%(0.14)	..... 炭酸飲料 17.2%(0.04) など
住居	設備修繕・維持 6.8%(0.23)	..... 火災・地震保険料 13.2%(0.10) など
家具・家事用品	家事用消耗品 12.7%(0.14)	..... トイレ用ペーパー 16.6%(0.02) など
交通・通信	自動車等関係費 3.1%(0.28)	..... ガソリン 8.7%(0.19) など
	通信 5.0%(0.15)	..... 通信料(携帯電話) 10.2%(0.13) など
教養娯楽	教養娯楽サービス 4.5%(0.23)	..... 宿泊料 17.9%(0.17) など

# 2023年春以降各社が発表した主なプラン

(特に記載のない限り、価格は税抜。)

○ ドコモ・KDDI・SBの新プランは一概ではないが、一部には**基本料金** (セット割引なし) や**通話オプション**の価格の上昇も見られる。

## ●これまでの料金プラン

NTTドコモ	5Gギガホプレミア	5Gギガライト
開始時期	2021年4月1日	2020年3月25日
月間通信容量	無制限	1GB～7GB
基本月額料金※1	6,650円	3,150円～6,150円
月額最安料金※2	4,480円	1,980円～3,980円
通話オプション	+700円 (5分通話無料) ※3	
備考	3GB以下の場合▲1,500円	

KDDI (UQ mobile)	くりこしプラン+5G		
	S	M	L
開始時期	2021年9月2日		
月間通信容量	3GB	15GB	25GB
基本月額料金※1	1,480円	2,480円	3,480円
月額最安料金※2	900円	1,900円	2,700円
通話オプション	+800円 (10分通話無料)		
備考			

ソフトバンク (Y!mobile)	シンプル		
	S	M	L
開始時期	2021年2月18日		
月間通信容量	3GB	15GB	25GB
基本月額料金※1	1,980円	2,980円	3,780円
月額最安料金※2	900円	1,900円	2,700円
通話オプション	+700円 (10分通話無料)		
備考			

## ●新たな料金プラン

eximo	irumo
2023年7月1日	
無制限	0.5GB～9GB
6,650円	500円～3,070円
4,480円	500円～1,900円
+800円 (5分通話無料)	
1GB以下の場合▲2,500円、 1GB超～3GBの場合▲1,500円	「0.5GB」プランは各種割引無し

ミニミニプラン	トクトクプラン	コミコミプラン
2023年6月1日		
4GB	15GB	20GB
2,150円	3,150円	2,980円 (セット割引無し)
980円	1,980円	
+800円 (10分通話無料)		-
	1GB以下の場合▲1,080円	1回10分以内の国内通話無料

シンプル2		
S	M	L
2023年10月3日		
4GB	20GB	30GB
2,150円	3,650円	4,650円
980円	1,980円	2,980円
+800円 (10分通話無料)		
	1GB以下の場合▲1,000円	1GB以下の場合▲2,000円

※1：通話オプション等を含まない料金で比較。※2：家族割、固定・電気等の他サービスとのセット割引、カード支払い割引等を適用した場合の料金。※3：2023年7月1日以降に申込みの場合は800円。

# 5G端末の発売状況①(10万円以上)

- 高価格端末 (10万円以上) の割合は約 6 割。
- ミリ波対応端末の割合は約 2 割。また、ミリ波対応端末に占める高価格端末 (10万円以上) の割合は約 9 割。

赤字はミリ波対応端末 ★は5GSA対応端末(要専用USIM)

	NTTドコモ	KDDI*1	ソフトバンク*2	楽天モバイル
15万円～	<ul style="list-style-type: none"> <li>Galaxy Z Fold5 - 234,000円(23/9/1)★</li> <li>Google Pixel Fold - 229,900円(23/7/27)</li> <li>Galaxy Z Fold4 - 227,000円(22/9/29)★</li> <li>iPhone15 Pro Max - 215,400円(23/9/22)</li> <li>Xperia 1 V - 198,800円(23/6/16)★</li> <li>AQUOS R8 pro - 190,000円(23/7/20)★</li> <li>iPhone14 Pro Max - 183,500円(22/9/16)</li> <li>Google Pixel 8 Pro - 180,000円(23/10/12)</li> <li>AQUOS R7 - 180,000円(22/7/15)★</li> <li>Galaxy S23 Ultra - 179,700円(23/4/20)★</li> <li>iPhone13 Pro Max - 179,300円(21/9/24)</li> <li>iPhone15 Pro - 174,600円(23/9/22)</li> <li>Xperia 1 IV - 173,520円(22/6/3)★</li> <li>Galaxy S22 Ultra - 167,040円(22/4/21)★</li> <li>iPhone14 Pro - 158,300円(22/9/16)</li> <li>iPhone13 Pro - 157,100円(21/9/24)</li> <li>iPhone15 Plus - 153,400円(23/9/22)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>Google Pixel Fold - 230,000円(23/7/27)★</li> <li>Galaxy Z Fold5 - 220,600円(23/9/1)★</li> <li>iPhone15 Pro Max - 209,419円(23/9/22)★</li> <li>Xperia 1 V - 191,128円(23/6/16)★</li> <li>iPhone14 Pro Max - 183,569円(22/9/16)★</li> <li>Galaxy Z Fold4 - 175,455円(22/9/29)★</li> <li>iPhone15 Pro - 168,964円(23/9/22)★</li> <li>iPhone14 Pro - 159,873円(22/9/16)★</li> <li>Google Pixel 8 Pro - 154,455円(23/10/12)★</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>Google Pixel Fold - 261,164円(23/7/27)★</li> <li>iPhone15 Pro Max - 208,800円(23/9/22)★</li> <li>iPhone14 Pro Max - 183,273円(22/9/16)★</li> <li>Xperia 1 V Gaming Edition - 180,000円(23/6/16)</li> <li>AQUOS R8 pro - 174,109円(23/7/20)★</li> <li>Xperia 1 IV - 171,491円(22/6/3)★</li> <li>LEITZ PHONE 2 - 168,873円(22/11/18)★</li> <li>AQUOS R7 - 168,873円(22/7/8)★</li> <li>iPhone15 Pro - 168,873円(23/9/22)★</li> <li>iPhone14 Pro - 159,709円(22/9/16)★</li> <li>Google Pixel 8 Pro - 156,436円(23/10/12)★</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>iPhone15 Pro Max - 204,364円(23/9/22)</li> <li>iPhone15 Pro - 163,455円(23/9/22)</li> <li>iPhone14 Pro Max - 150,819円(22/9/16)</li> </ul>
10～15万円	<ul style="list-style-type: none"> <li>Galaxy Z Flip5 - 146,200円(23/9/1)★</li> <li>Galaxy Z Flip4 - 145,000円(22/9/29)★</li> <li>iPhone14 Plus - 143,800円(22/10/7)</li> <li>Xperia 5 V - 137,900円(23/10/13)</li> <li>iPhone15 - 135,900円(23/9/22)</li> <li>AQUOS R8 - 133,500円(23/8/10)</li> <li>iPhone14 - 126,300円(22/9/16)</li> <li>iPhone13 - 125,800円(21/9/24)</li> <li>Xperia 5 IV - 124,800円(22/10/21)</li> <li>Galaxy S23 - 124,200円(23/4/20)★</li> <li>Galaxy S22 - 115,920円(22/4/21)★</li> <li>Google Pixel 8 - 109,000円(23/10/12)</li> <li>iPhone13 mini - 106,100円(21/9/24)</li> <li>Xperia 5 III - 102,960円(21/11/12)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>Galaxy S23 Ultra - 149,819円(23/4/20)★</li> <li>iPhone15 Plus - 148,628円(23/9/22)★</li> <li>iPhone14 Plus - 144,082円(22/10/7)★</li> <li>Galaxy Z Flip5 - 140,273円(23/9/1)★</li> <li>iPhone15 - 132,400円(23/9/22)★</li> <li>Xperia 5 V - 130,000円(23/10/13)★</li> <li>iPhone14 - 118,173円(22/9/16)★</li> <li>iPhone13 - 115,905円(21/9/24)</li> <li>Galaxy Z Flip4 - 110,455円(22/9/29)★</li> <li>Google Pixel 8 - 107,182円(23/10/12)★</li> <li>Galaxy S23 - 104,364円(23/4/20)★</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>iPhone15 Plus - 148,582円(23/9/22)★</li> <li>iPhone14 Plus - 144,000円(22/10/7)★</li> <li>iPhone15 - 132,218円(23/9/22)★</li> <li>BALMUDA Phone - 130,255円(21/11/26)</li> <li>iPhone13 - 125,673円(21/9/24)</li> <li>iPhone14 - 125,018円(22/9/16)★</li> <li>Xperia 5 III - 125,018円(21/11/12)★</li> <li>Google Pixel 7 Pro - 119,782円(22/10/13)★</li> <li>iPhone13 mini - 106,036円(21/9/24)</li> <li>Xperia 5 IV - 104,727円(22/10/21)★</li> <li>Xiaomi 12T Pro - 104,727円(22/12/16)★</li> <li>Google Pixel 8 - 104,073円(23/10/12)★</li> <li>iPhone12 - 101,455円(20/10/23)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>iPhone15 Plus - 142,546円(23/9/22)</li> <li>Xperia 5 V - 138,546円(23/10/13)</li> <li>iPhone14 Pro - 137,182円(22/9/16)</li> <li>Galaxy S23 - 134,273円(23/4/20)</li> <li>iPhone15 - 128,000円(23/9/22)</li> <li>iPhone14 Plus - 123,546円(22/10/7)</li> <li>iPhone13 - 112,546円(21/9/23)</li> <li>iPhone14 - 109,919円(22/9/16)</li> </ul>

# 5G端末の発売状況②(10万円未満)

赤字はミリ波対応端末 ★は5GSA対応端末(要専用USIM)

	NTTドコモ	KDDI*1	ソフトバンク*2	楽天モバイル
8~10万円	<ul style="list-style-type: none"> <li>•arrows N - 89,800円(23/2/10)</li> <li>•Xperia 1 II - 82,000円(20/6/18)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>•Google Pixel 7 Pro - 97,746円(22/10/13)★</li> <li>•Xperia 5 IV - 91,546円(22/10/21)★</li> <li>•TORQUE G06 - 89,091円(23/10/19)★</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>•Xperia 5 IV - 97,182円(22/10/21)</li> <li>•iPhone13 mini - 95,273円(21/9/24)</li> <li>•Galaxy Z Flip4 - 81,364円(22/9/29)</li> </ul>
6~8万円	<ul style="list-style-type: none"> <li>•Xperia 10 V - 72,600円(23/7/6)</li> <li>•Google Pixel 7a - 68,500円(23/5/11)</li> <li>•iPhone SE3 - 66,700円(22/3/18)</li> <li>•Galaxy A54 5G - 63,500円(23/5/25)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>•Galaxy A54 5G - 67,937円(23/5/25)</li> <li>•iPhone SE3 - 64,487円(22/3/18)</li> <li>•Xperia 10 V - 63,228円(23/7/6)★</li> <li>•TORQUE 5G - 60,728円(21/3/26)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>•Google Pixel 6 - 77,891円(21/10/28)</li> <li>•OPPO Reno10 Pro 5G - 73,309円(23/10/6)★</li> <li>•Google Pixel 7 - 72,665円(22/10/13)★</li> <li>•Google Pixel 7a - 72,655円(23/5/11)★</li> <li>•Xperia 10 V - 72,655円(23/7/6)★</li> <li>•Xperia 10 IV - 68,073円(22/7/8)★</li> <li>•iPhone SE3 - 66,764円(22/3/18)</li> <li>•AQUOS sense7 plus - 63,491円(22/10/7)★</li> <li>•Google Pixel 6a - 61,527円(22/7/28)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>•Xperia 10 V - 66,182円(23/7/6)</li> <li>•iPhone SE3 - 60,728円(22/3/18)</li> </ul>
4~6万円	<ul style="list-style-type: none"> <li>•Xperia 10 IV - 58,320円(22/7/8)</li> <li>•AQUOS sense8 - 56,500円(23/11/9)</li> <li>•AQUOS sense7 - 49,300円(22/11/11)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>•Google Pixel 7a - 58,082円(23/5/11)★</li> <li>•AQUOS sense8 - 54,364円(23/11/9)★</li> <li>•Galaxy S22 - 53,091円(22/4/21)★</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>•シンプルスマホ6 - 49,745円(22/4/8)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>•AQUOS sense8 - 58,000円(23/11/9)</li> <li>•OPPO Reno9 A - 49,000円(23/6/22)</li> <li>•AQUOS sense7 - 45,437円(22/11/4)</li> </ul>
0~4万円	<ul style="list-style-type: none"> <li>•AQUOS wish3 - 34,421円(23/8/30)</li> <li>•Xperia Ace III - 31,280円(22/6/10)</li> <li>•Galaxy A23 5G - 30,400円(22/10/27)</li> <li>•arrows We - 26,000円(21/12/3)</li> <li>•AQUOS wish2 - 20,000円(22/6/24)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>•BASIO active - 36,273円(22/10/28)</li> <li>•Galaxy A23 5G - 33,600円(22/10/27)</li> <li>•Redmi 12 5G - 27,091円(23/10/6)★</li> <li>•Redmi Note10 JE - 26,150円(21/8/13)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>•AQUOS wish3 - 28,800円(23/10/13)</li> <li>•Redmi Note 10T - 24,873円(22/4/22)</li> <li>•arrows We - 24,873円(21/12/3)</li> <li>•OPPO A55s 5G - 24,873円(21/11/26)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>•AQUOS wish3 - 32,546円(23/7/6)</li> <li>•Galaxy A23 5G - 27,091円(22/11/22)</li> <li>•Redmi Note11Pro 5G - 24,528円(22/5/30)</li> <li>•OPPO A55s 5G - 23,364円(21/11/26)</li> <li>•OPPO Reno7 A - 19,982円(22/6/30)</li> <li>•AQUOS sense6s - 19,073円(22/7/29)</li> <li>•Rakuten Hand 5G - 17,274円(22/2/14)</li> </ul>

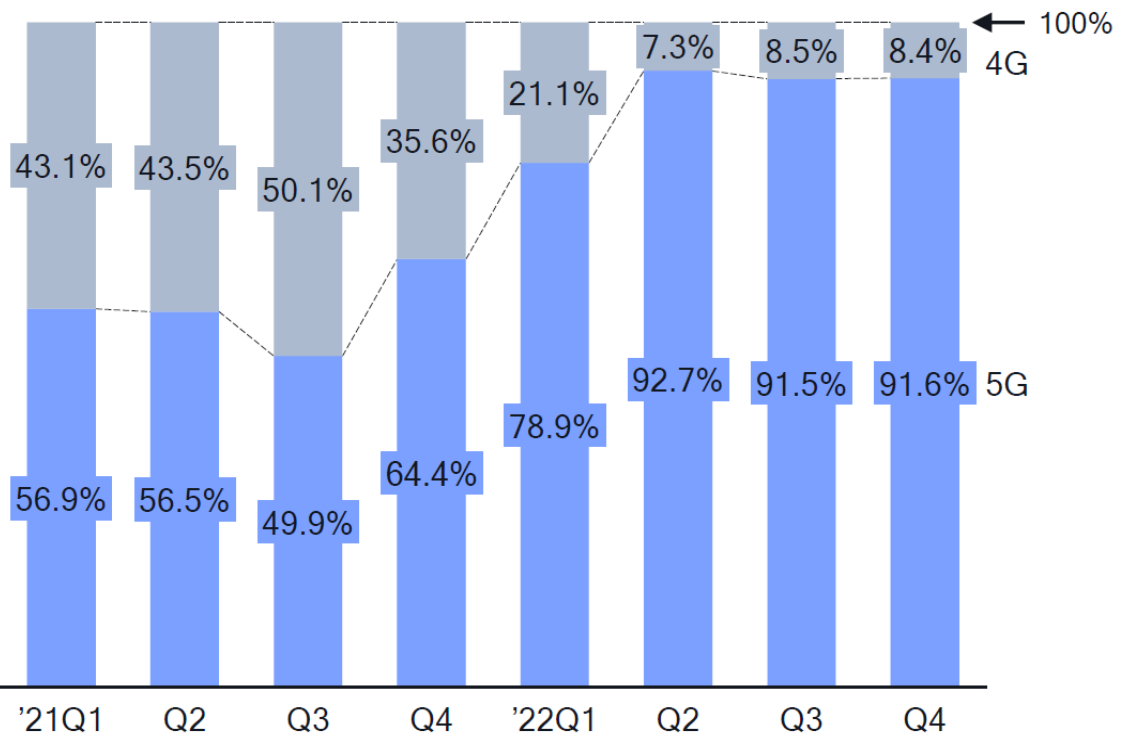
注1 オンライン直販のスマートフォンに限る。価格は、2023年11月10日時点の各社オンラインストア記載のもの(いずれも税抜)。注2 各機種種の記憶容量は、全て最小容量のものを記載。

注3 括弧内の日付は発売日。

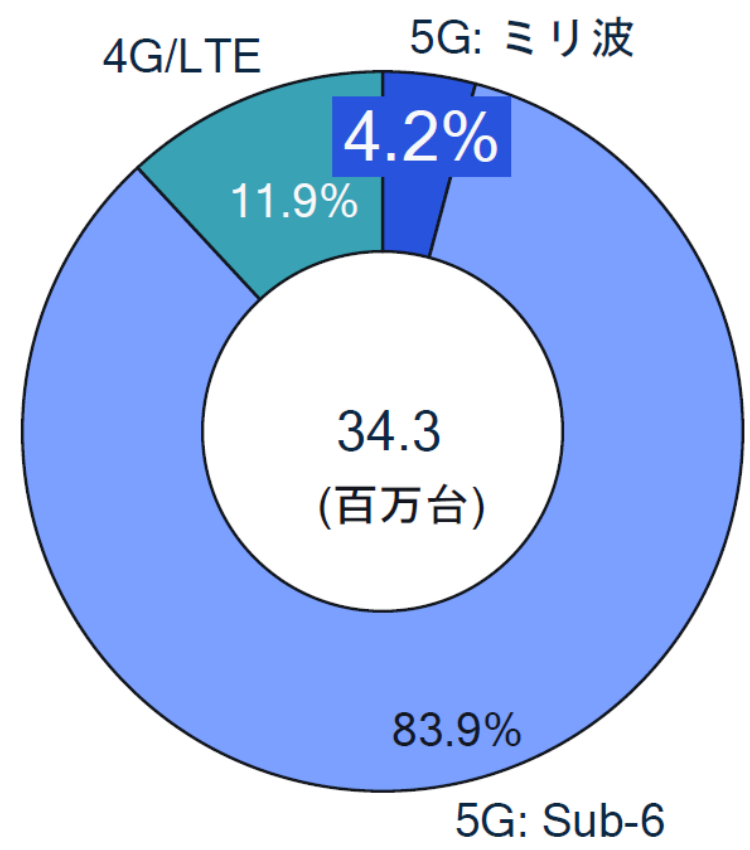
\*1 auブランドでの販売端末のみ記載。 \*2 ソフトバンクブランドでの販売端末のみ記載。

- 5G対応端末の販売台数は順調に増加。
- 一方、ミリ波対応端末の販売台数割合は、携帯電話市場の販売台数の約4.2%（2022年）であり、ミリ波対応端末が普及しているとはいえない状況。

## ● 5G対応端末販売台数の割合の推移



## ● 2022年販売台数の割合

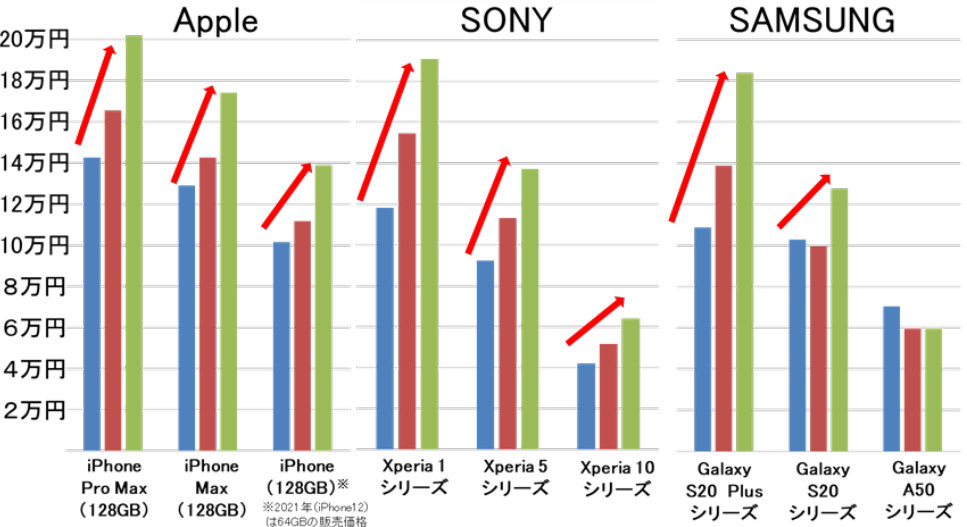


出典：競争ルールの検証に関するWG（第39回）資料2-3（クアルコムジャパン合同会社発表資料）

# 端末販売価格(新品)及び中古端末の販売台数

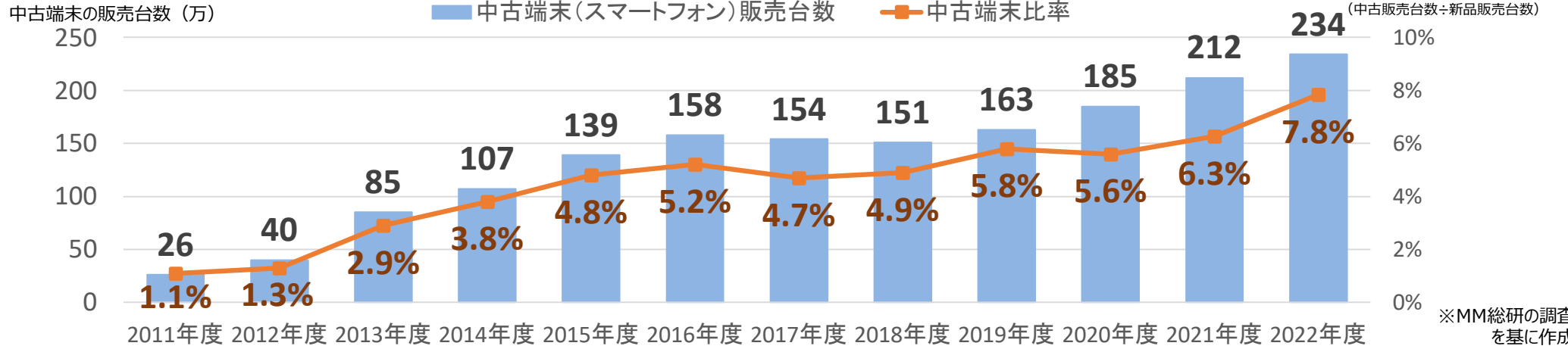
- 端末販売価格(新品)は、高騰傾向であり、売上台数の価格構成比は高価格端末の割合が増加。
- 中古端末の販売台数は増加傾向(直近5年間で約1.5倍)ながら、新品の販売台数と比べれば、約8%程度。

## ● 端末販売価格(新品)の推移



出典 電気通信サービスに係る内外価格差に関する調査を基に作成 (各年3月時点における最新機種種の販売価格)  
出典 スマートフォンシェア上位3社(出所: statcounter)

## ● 中古端末の販売台数



※MM総研の調査を基に作成

## ● 価格帯別売上台数の構成比(新品・スマートフォン) (MNO4者)

価格帯	2020年10月～2021年3月		2021年度		2022年度		2023年度 1Q	
16万～	0.6%	高価格帯 21.1%	1.6%	高価格帯 27.2%	7.1%	高価格帯 38.2%	7.2%	高価格帯 37.8%
14～16万未満	2.7%		4.6%		6.6%		5.7%	
12～14万未満	7.7%		5.5%		12.2%		17.2%	
10～12万未満	10.1%	15.6%	12.3%	7.8%				
8～10万未満	16.7%	中価格帯 44.4%	13.4%	中価格帯 39.6%	5.0%	中価格帯 35.1%	2.2%	中価格帯 32.5%
6～8万未満	6.4%		5.3%		16.5%		19.4%	
4～6万未満	21.2%		20.9%		13.6%		10.9%	
2～4万未満	31.9%	低価格帯 34.5%	27.3%	低価格帯 33.2%	23.9%	低価格帯 26.7%	24.1%	低価格帯 29.7%
～2万未満	2.6%		5.9%		2.9%		5.5%	

※ MNO 4 者のオンラインショップ等における販売価格を基にした分類であり、代理店等における実売価格を基にしたものではない。

出典：事業者からの報告

# 目次

## 1 現状

(1) 総論

(2) 通信料金・端末関係

**(3) 事業者間の乗換え関係**

(4) 事業者間の競争環境関係

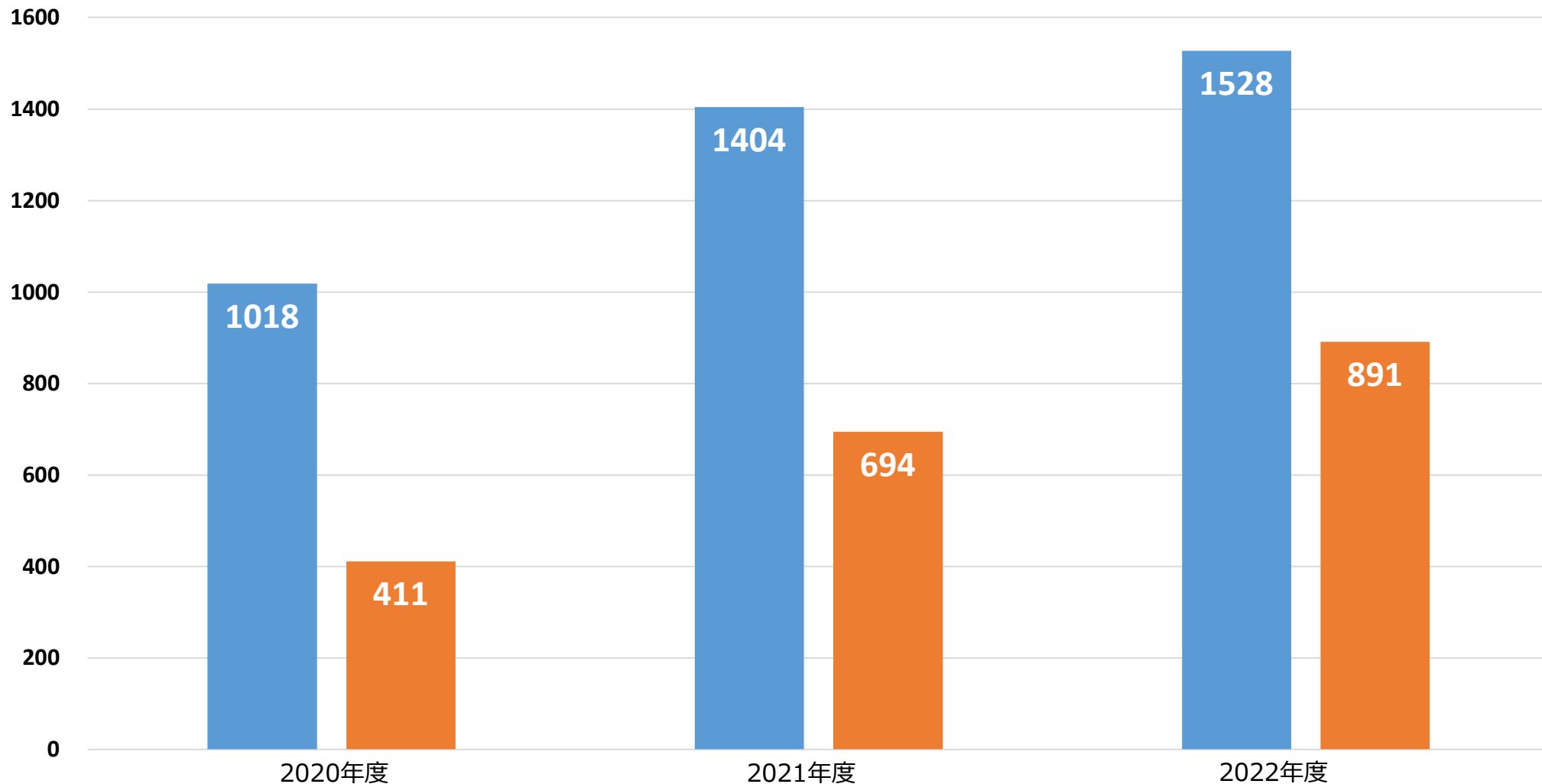
## 2 今後の検討の進め方



○ 指定事業者の**新規契約数**及び**MNP数**は増加傾向。

## ● 新規契約数・MNP数の推移（スマートフォン）

新規契約数・MNP数（万件）

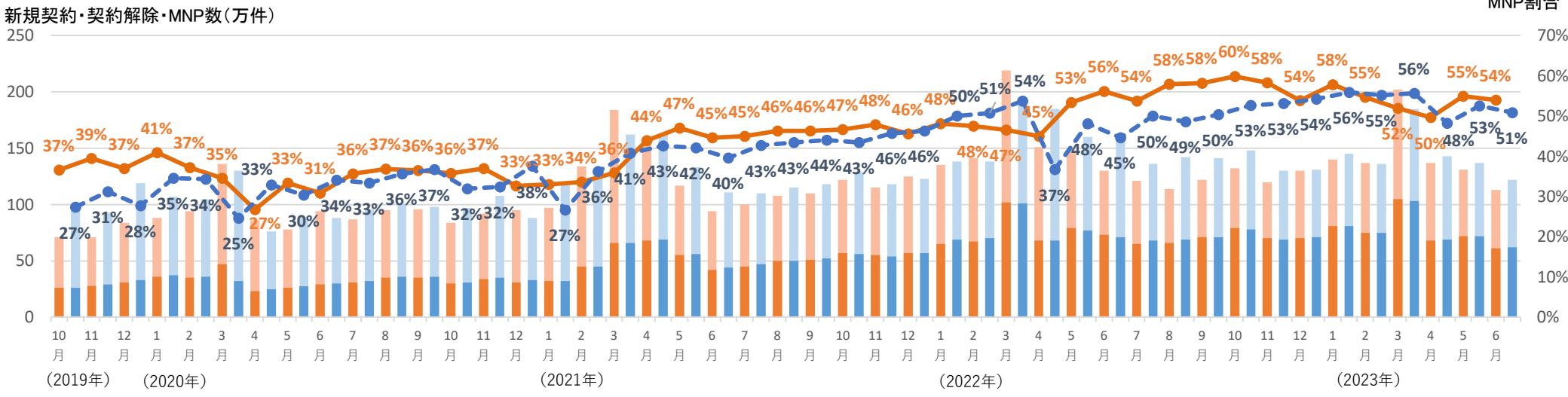


注) 上図の値は移動電気通信役務の契約に係るもの

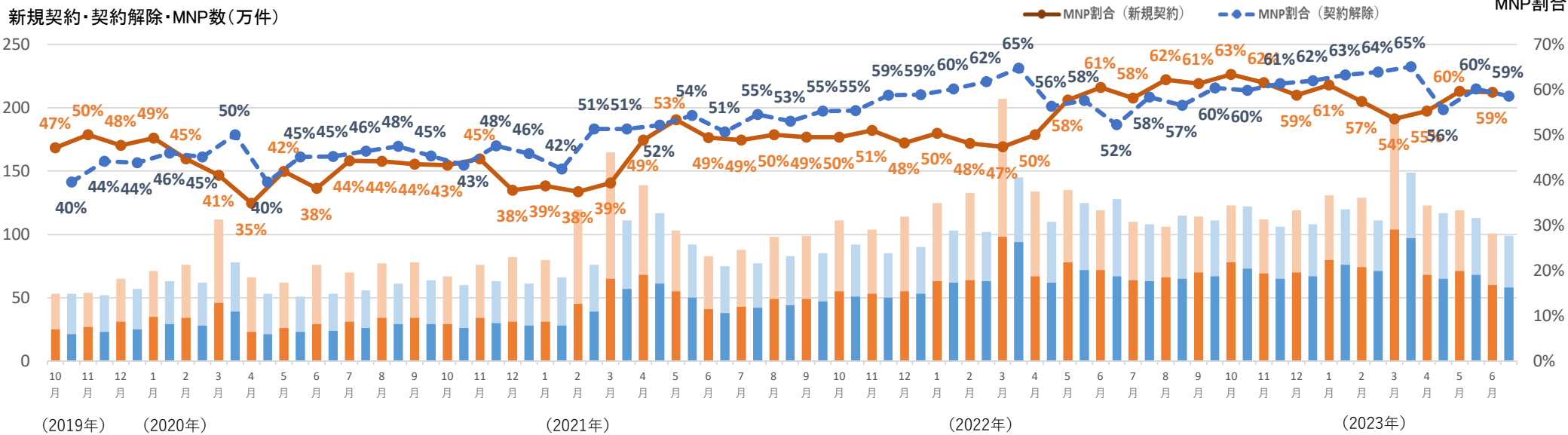
出典: 電気通信事業報告規則及び報告徴収に基づく報告

# (参考)【月単位】指定事業者の新規契約数・契約解除数、MNP割合

## ●新規契約・契約解除・MNP数、MNP割合 (全体)



## ●新規契約・契約解除・MNP数、MNP割合 (スマートフォン)



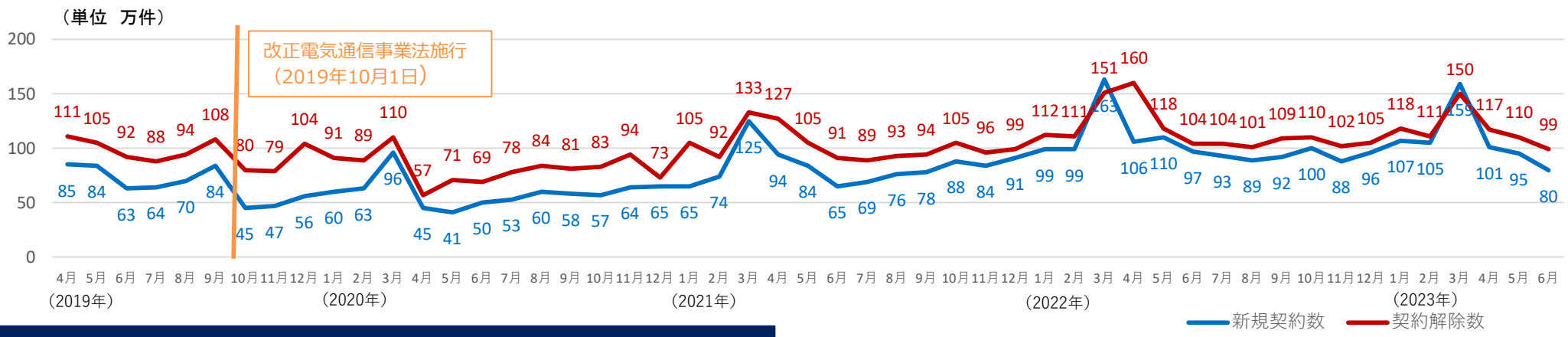
注1) 上図の値は移動電気通信役務の契約に係るもの

注2) MNO3者のうち、KDDIは沖縄セルラー電話の数を含み、2020年10月以降はUQモバイルの数も含む。

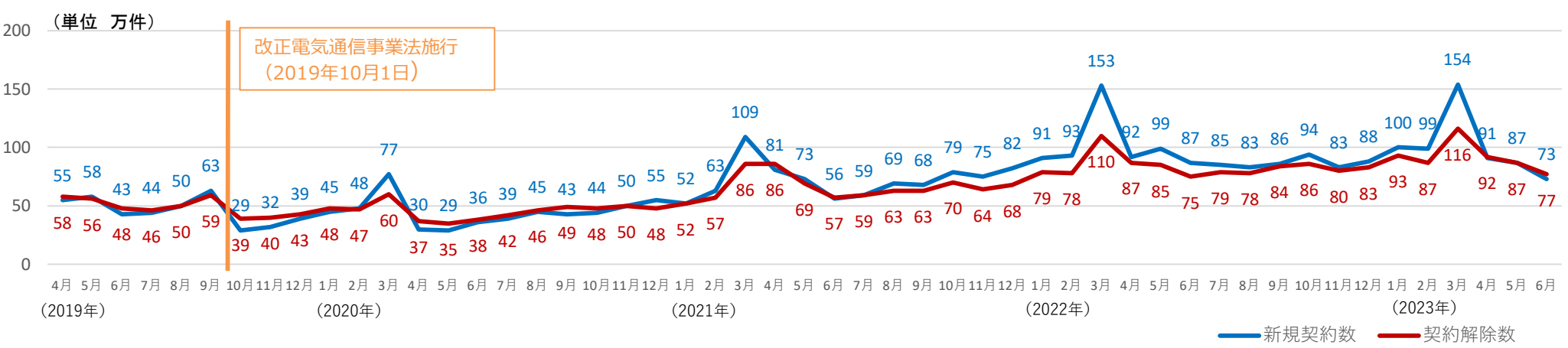
出典: 電気通信事業報告規則及び報告徴収に基づく報告

- MNO 3 社 (ドコモ・KDDI・SB) については、全体では、概ね契約解除数が新規契約数を上回る傾向。
- 他方、スマートフォン向けでは、双方に大きな差はなく、最近では、新規契約数が契約解除数を上回る傾向。

## ●【MNO 3 者】新規契約・契約解除数の推移 (全体)



## ●【MNO 3 者】新規契約・契約解除数の推移 (スマートフォン)

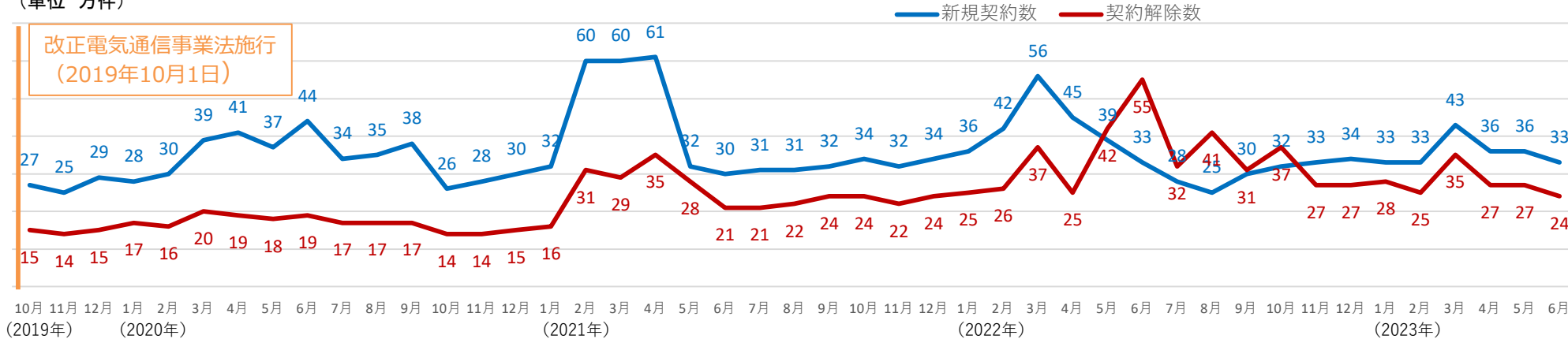


注1) 上図の値は移動電気通信役務の契約に係るものを示す。  
 注2) MNO3者のうち、KDDIは沖縄セルラー電話株式会社の数を含み、2020年10月以降はUQモバイルの数も含む。

- MNO 3 者（ドコモ・KDDI・SB）以外の指定事業者については、毎月の新規契約数が契約解除数を上回る傾向。
- ただし、2022年5月から10月までの間はこの傾向が逆転。

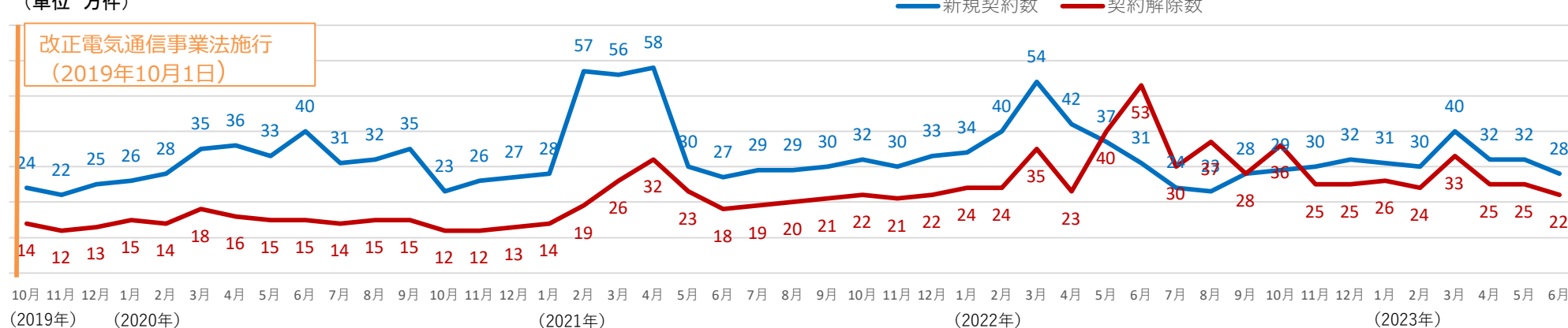
## ●【MNO 3 者以外】新規契約・契約解除数の推移（全体）

(単位 万件)



## ●【MNO 3 者以外】新規契約・契約解除数の推移（スマートフォン）

(単位 万件)

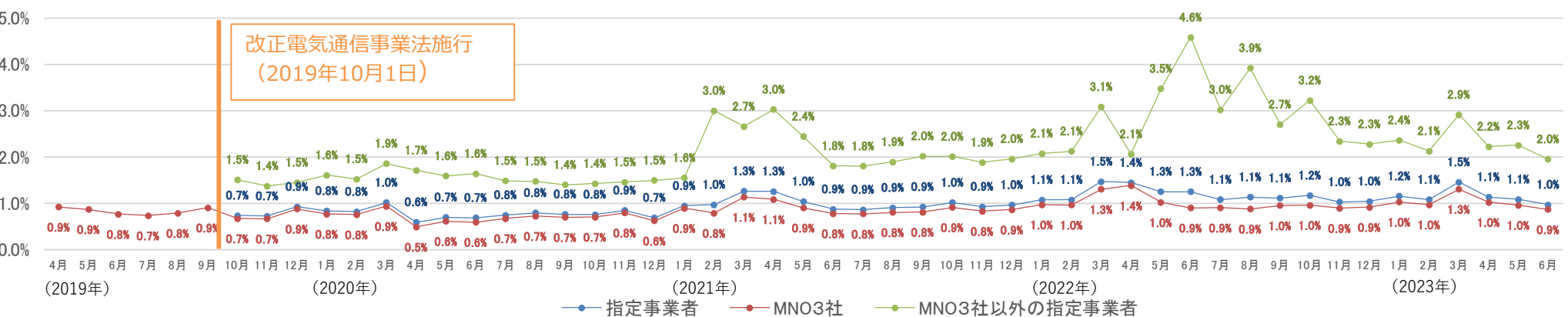


注) 上図の値は移動電気通信役務の契約に係るものを示す。

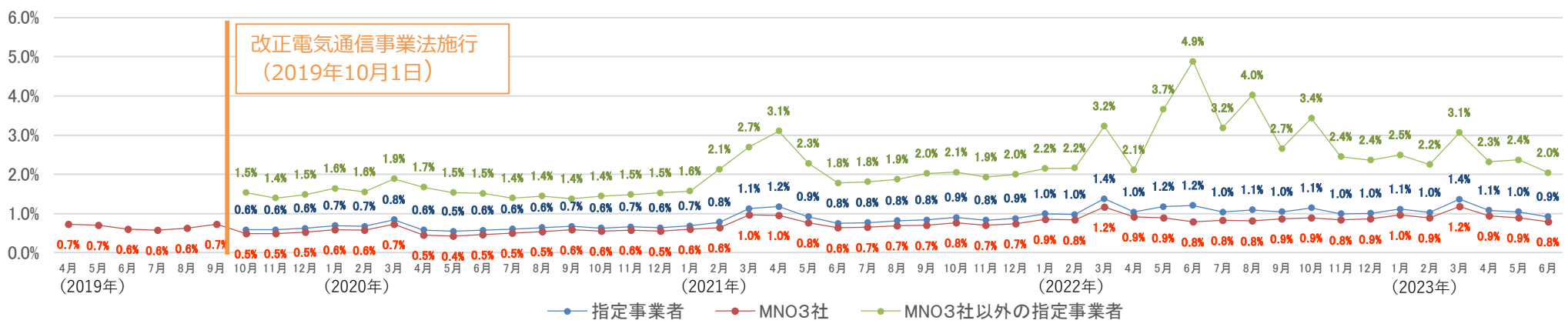
# 解約率の推移

○ 指定事業者の解約率のうち、MNO 3 者（ドコモ・KDDI・SB）は 1 %弱で推移しているが、MNO 3 者以外の指定事業者は 2 %超で推移している。

## ●解約率の推移（全体）



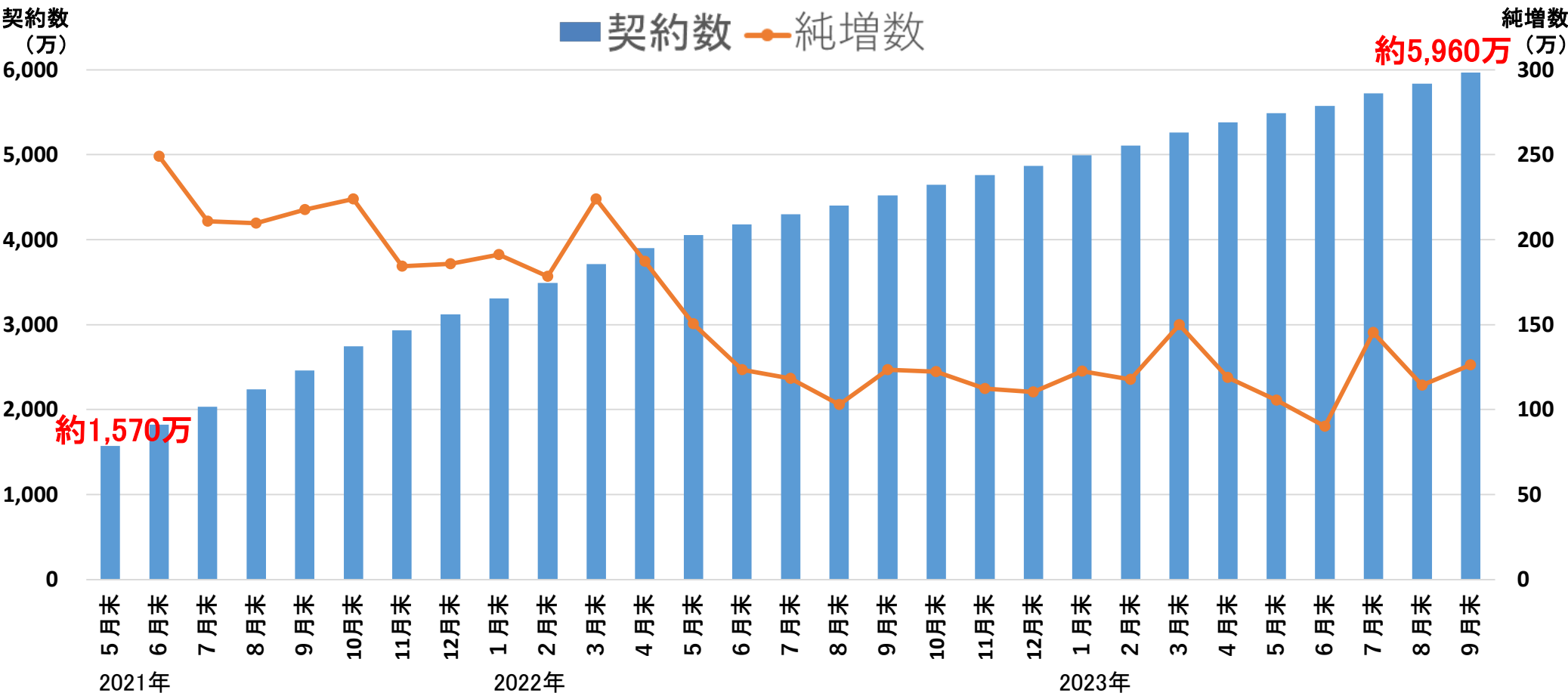
## ●解約率の推移（スマートフォン）



注1) 上図の値は移動電気通信役務の契約に係るものを示す。  
 注2) MNO3者のうち、KDDIは沖縄セルラー電話株式会社の数を含み、2020年10月以降はUQモバイルの数も含む。  
 注3) 解約率の計算式は右のとおり。『解約率 = 当月の契約解除数 / (当月の契約解除数 + 当月の契約数合計)』  
 注4) 2019年4月から9月までの数値については、MNO3者以外の指定事業者から報告を求めているため、指定事業者の数値及びMNO3社以外の指定事業者の数値を記載していない。

- 主に2021年2月以降、携帯電話事業者各社が従来に比べて低廉な新しい料金プランの提供を開始。
- **新料金プランの契約数合計は、2023年9月末時点で、約5,960万。**ただし、一月当たりの純増数は鈍化傾向。

## ● 新料金プランの利用状況の推移

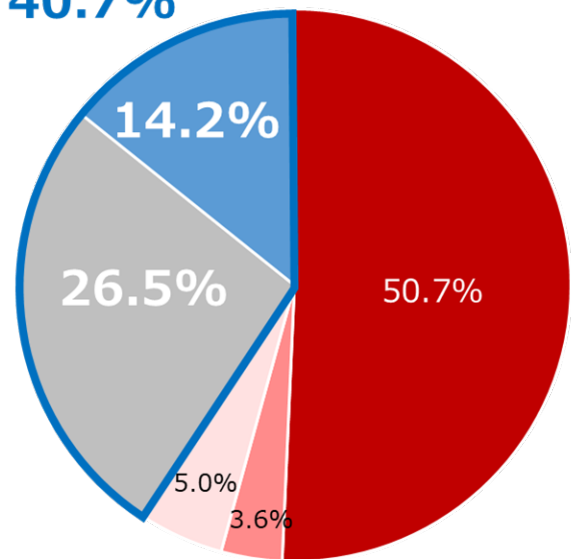


※出典：事業者からの報告

- 新料金プランへの乗換え意向を調査したところ、**未だに約半数の利用者は旧来のプランに残留**している。
- **新料金プランに乗換えるつもりがない理由**として、「**手続きを行うことが面倒**」等があげられている。

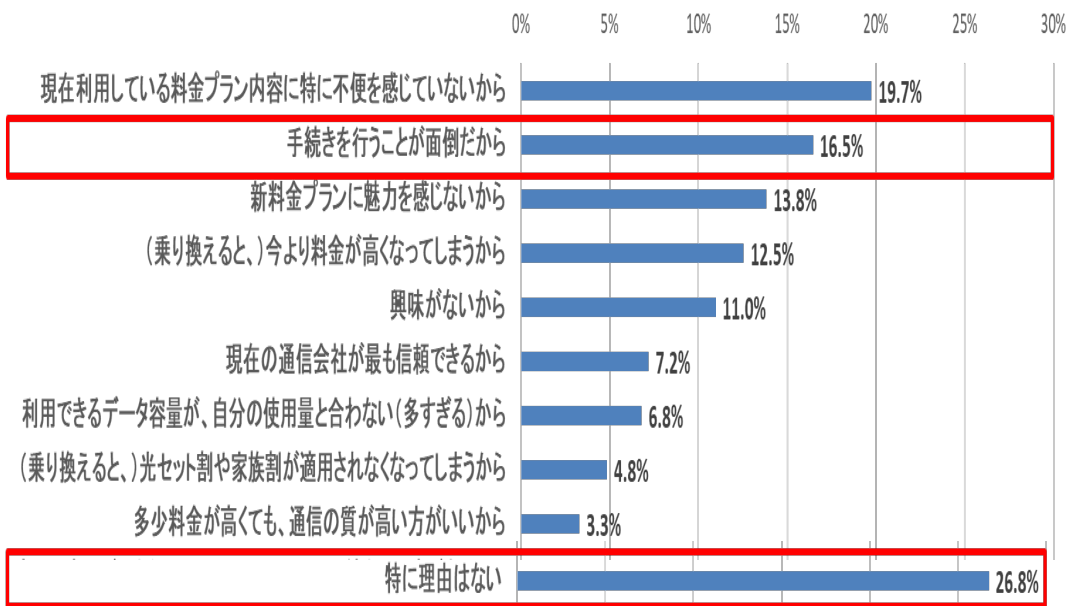
## ● 新料金プランへの乗換え意向

40.7% n=6,000



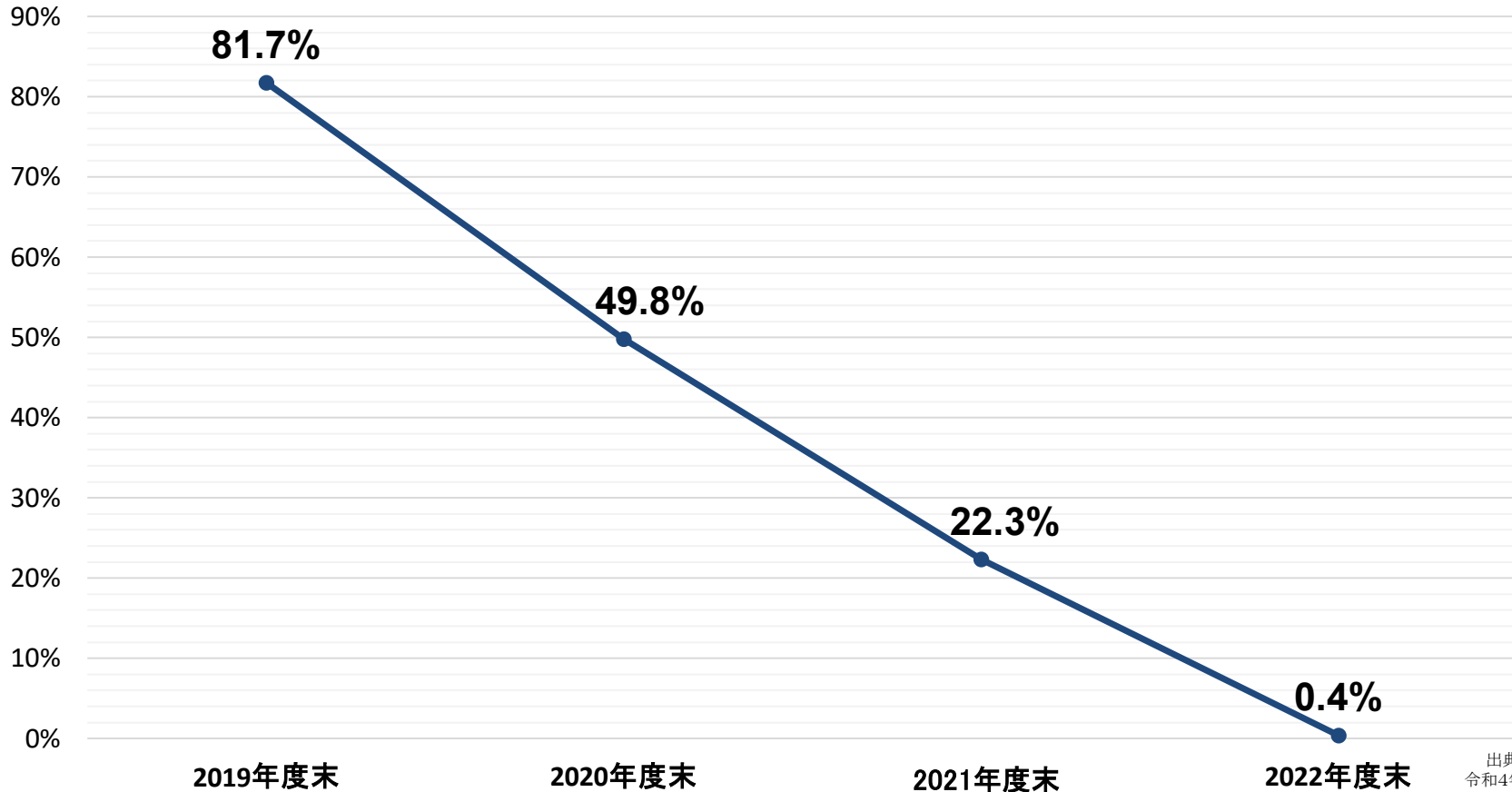
- 既に利用している
- 今後乗り換えたいと考えている
- 乗り換えるつもりだが乗換え先は検討中
- 今のところ乗り換えるつもりはない
- 発表された料金プランについて知らないで、わからない

## ● 乗換えるつもりがない理由



- **2021年8月、SIMロックガイドラインを改正し、2021年10月以降発売の新端末については、SIMロックを原則禁止。**  
※ ただし、経過措置として、2021年9月30日以前に発売された端末は、2023年9月末まで、改正前のガイドラインの要件を満たした場合に、SIMロックの設定が認められていた。
- **MNO 4 者の販売端末のSIMロック端末の割合は、ガイドライン改正前の2019年度末では約81.7%であったが、2022年度末では約0.4%となり、MNO 4 者の販売端末はほぼ全てがSIMロック解除されている。**  
※ 2023年10月以降は経過措置がなくなることから、0%となる予定。

### ● MNO 4 者の販売端末に占めるSIMロック端末の割合

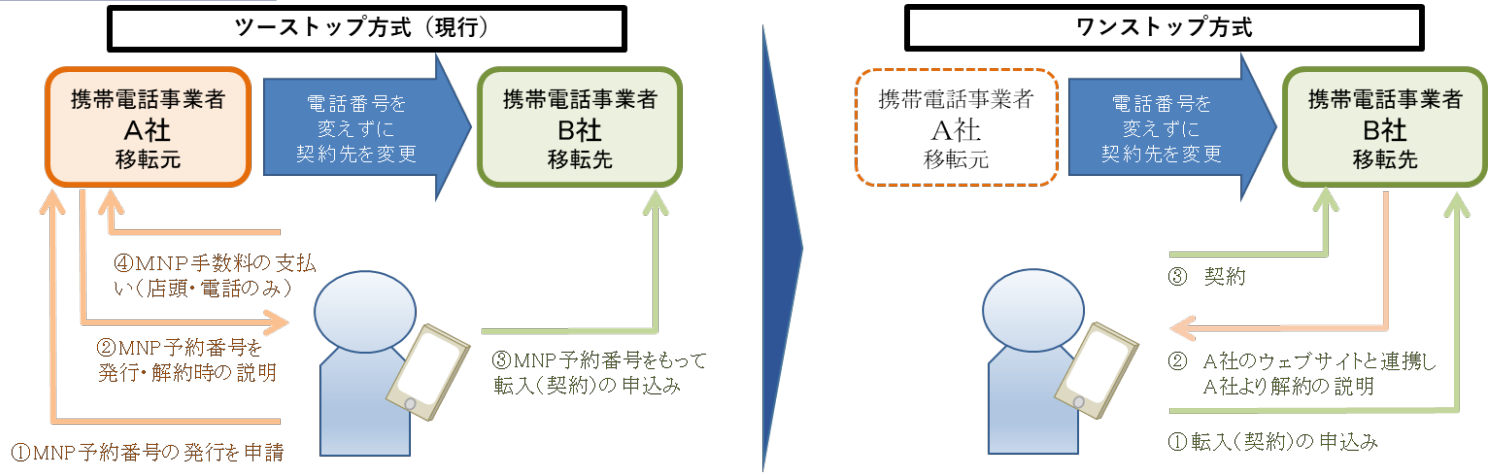




# MNPワンストップについて

- 総務省において、手続きを簡素化するため、「スイッチング円滑化タスクフォース」等で検討し、**令和5年5月24日にMNPワンストップを開始したが、現時点で対応している事業者は6者（MNO4者、日本通信、オプテージ）にとどまっている。**
- また、**MNPワンストップの認知度は、約14%。**

## ●MNPワンストップの仕組み

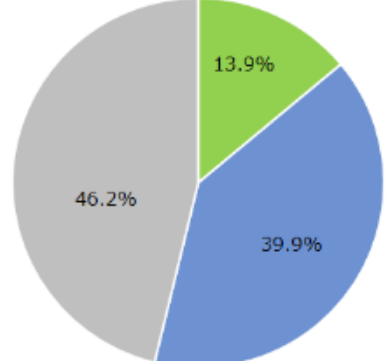


## ●MNPワンストップの認知度

### ■ MNPワンストップ方式の認知度は13.9%

18歳～69歳の男女25,000人を対象に、MNP予約番号を取得する必要がないMNPワンストップ方式の認知について聞いたところ、「ワンストップ方式のMNPが始まったことを知っていた」と回答したのは13.9%となった。

● MNPワンストップ方式の認知（n=25,000、出数）



- ワンストップ方式のMNPが始まったことを知っていた
- MNPは知っているが、ワンストップ方式が始まったことは知らなかった
- MNP自体を知らなかった

出典：「MNPワンストップ方式に関する調査」MMD研究所（2023年6月調査）

# 他事業者への乗換え・同一事業者内でのブランド等変更に係る手数料

○ 他事業者への乗換え費用について、ドコモ・KDDI・SBは店頭手続の費用を3000円から3500円に上昇。楽天モバイルは0円。また、KDDIは、唯一、オンライン手続の費用を徴収（3500円）。

① 他事業者への乗換え費用		2020年末頃まで		2023年春まで		現在	
		店頭	オンライン	店頭	オンライン	店頭	オンライン
<b>合計費用 (円)</b>		<b>6000</b>	・基本 <b>6000</b> ・ドコモ関連 <b>3000</b>	・基本 <b>3000</b> ・楽天モバイル乗換え <b>0</b>	・基本 <b>0</b> ・KDDI (povo除く) 乗換え <b>3000</b>	・基本 <b>3500</b> ・楽天モバイル乗換え <b>0</b>	・基本 <b>0</b> ・KDDI (povo除く) 乗換え <b>3500</b>
乗換え 元に支払う 費用 (円)	ドコモ	3000	0	<u>0</u>	0	0	0
	KDDI	3000	3000	<u>0</u>	<u>0</u>	0	0
	SB	3000	3000	<u>0</u>	<u>0</u>	0	0
	楽天モバイル	3000	3000	<u>0</u>	<u>0</u>	0	0
乗換え 先に支払う 費用 (円)	ドコモ	3000	0	3000	0	<b>3500</b> *	0
	KDDI (povo除く)	3000	3000	3000	3000	<b>3500</b>	<b>3500</b>
	KDDI (povo)	/		×	0	×	0
	SB (LINEMO除く)	3000	3000	3000	<u>0</u>	<b>3500</b>	0
	SB (LINEMO)	/		×	0	×	0
楽天モバイル	3000	3000	<u>0</u>	<u>0</u>	0	0	

② 同一事業者内でブランド等の変更費用		2020年末頃まで		2023年春まで		現在	
		店頭	オンライン	店頭	オンライン	店頭	オンライン
<b>費用 (円)</b>		<b>6000</b>	<b>6000</b>	・基本 <b>0</b> ・ahamo <b>3000</b> *	<b>0</b>	・基本 <b>0</b> ・ahamo <b>3000</b> *	<b>0</b>
ドコモ	⇨ ahamo	/		3000*	0	3000*	0
KDDI	⇨ UQmobile	6000	6000	<u>0</u>	<u>0</u>	0	0
	⇨ povo	/		×	0	×	0
SB	⇨ Y!mobile	6000	6000	<u>0</u>	<u>0</u>	0	0
	⇨ LINEMO	/		×	0	×	0
楽天モバイル		/		/		/	

※ オンライン専用プランであるahamoの手続サポートを店頭で行う場合は、手数料の代わりに手続サポート費用が3000円かかる 費用は全て税抜 出典：各社HP

# 目次

## 1 現状

(1) 総論

(2) 通信料金・端末、関係

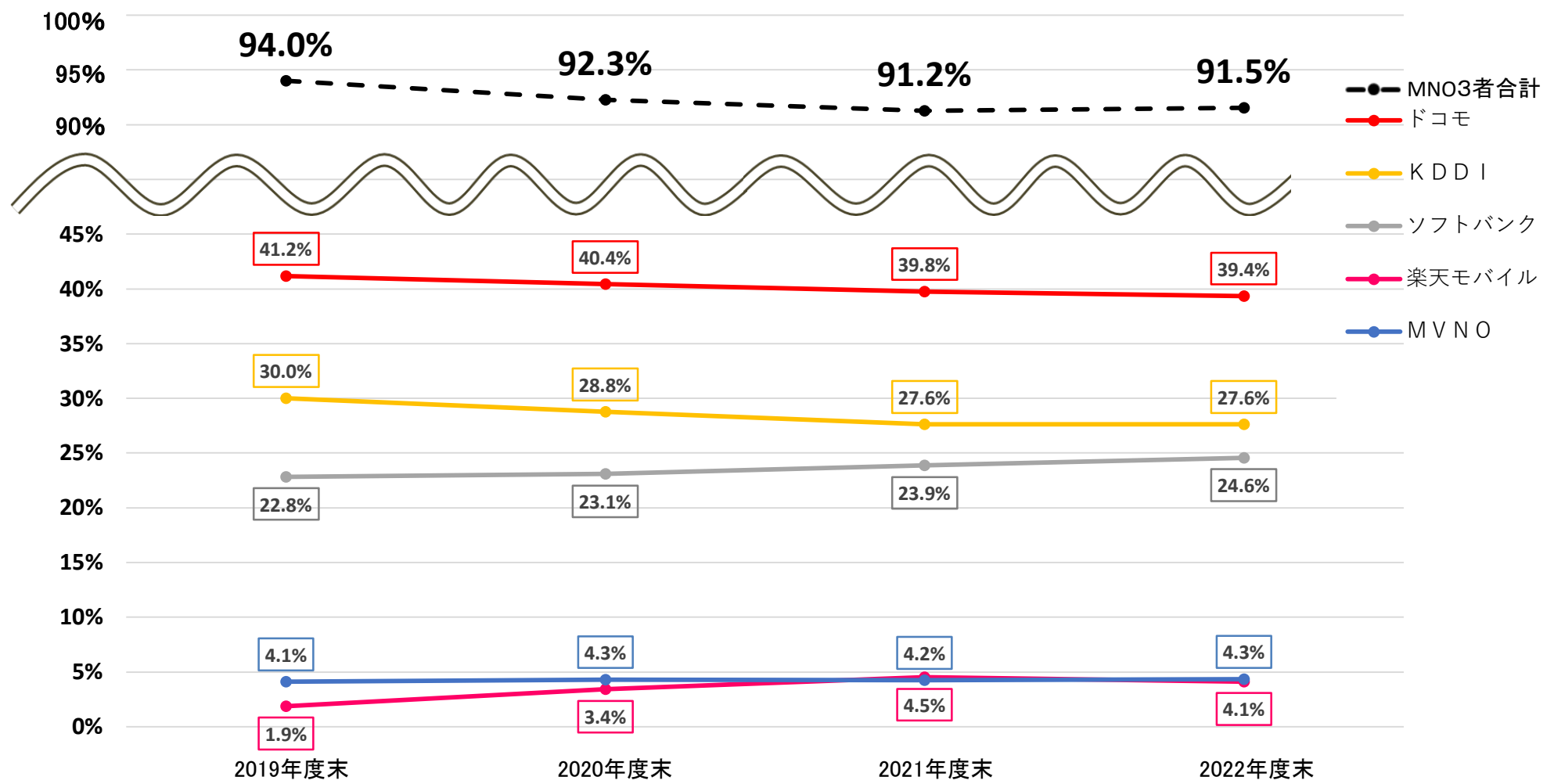
(3) 事業者間の乗換え関係

**(4) 事業者間の競争環境関係**

## 2 今後の検討の進め方

- ドコモ・KDDI・ソフトバンクのMNO 3者の合計シェアは9割超を維持。MNO 3者の合計シェアは2022年度に拡大。
- 楽天モバイルとMVNOのシェアは4%前後で推移。また、楽天モバイルのシェアは2022年度に縮小。

## 事業者シェアの推移

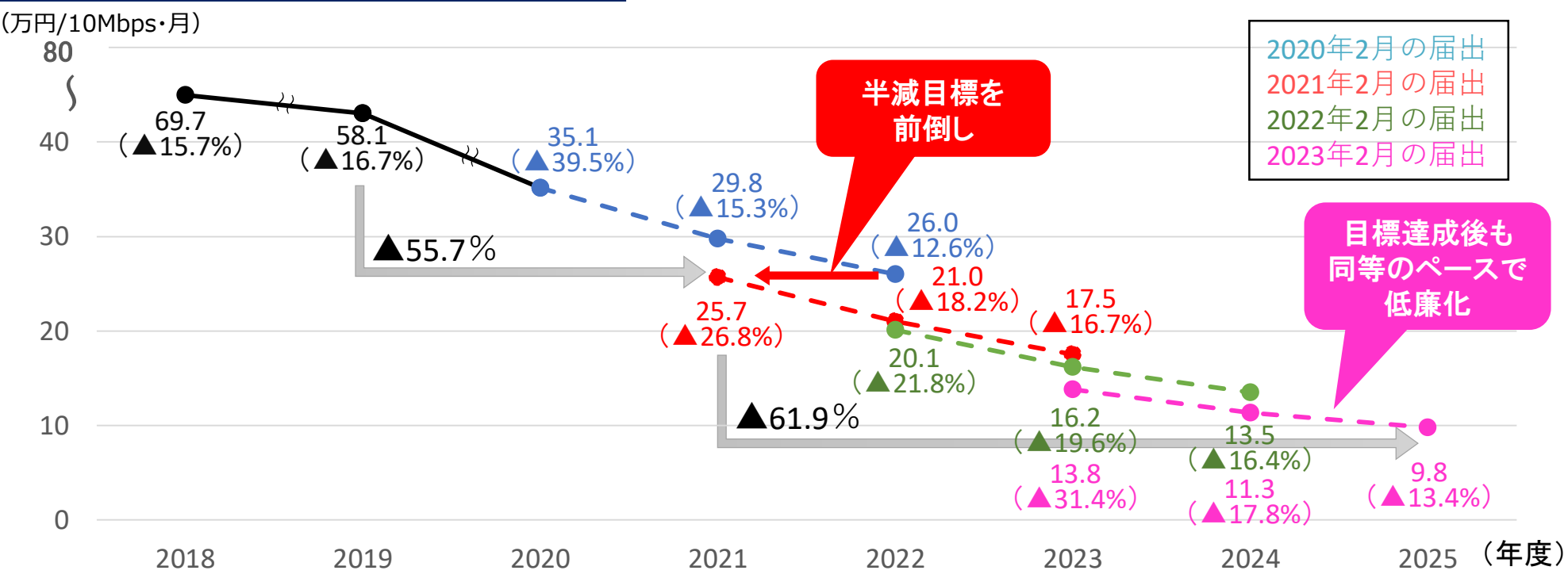


注1 移動電気通信役務の契約に係るもの 注2 KDDIは沖縄セルラー電話・UQコミュニケーションズを含む。

出典：電気通信事業報告規則及び報告徴収に基づく報告

- 2021年2月末に届け出られたデータ接続料 (赤部分) は、前年度の予測 (青部分) よりも更なる低廉化が進み、「3年間で半減させる目標」を前倒しで実現。  
 ※ MNO 3者 (ドコモ・KDDI・SB) 平均の接続料 : 58.1万円 (2019年度当初額) ⇒ 25.7万円 (2021年度当初額) (▲55.7%)
- 2023年2月末に届け出られたデータ接続料 (桃色部分) は、前年度の予測 (緑部分) 及び前々年度の予測 (赤部分) を更に下回っており、「3年間で半減させる目標」達成後も同等のペースで低廉化が進捗。  
 ※ MNO3者平均の接続料 : 25.7万円 (2021年度当初額) ⇒ 9.8万円 (2025年度当初額) (▲61.9%)

## ●データ接続料 (MNO 3者平均値) の推移



※ グラフは、各年度における当初支払額 (精算前) の料額 (携帯大手3社単純平均) を記載。  
 括弧内は対前年度増減率。  
 ※ 接続料 (2020年度以降) は、将来原価方式に基づく予測値。また4Gと5Gを一体的に算定したもの。

(参考)データ接続料の算定方法

$$\text{接続料単価} \leq \frac{\text{適正な原価} + \text{適正な利潤}}{\text{需要(回線容量)}}$$

- **現在の5Gは、NSA方式**(4Gコアネットワークにより4G基地局と5G基地局を連携させて動作させる方式) **が主流**であるが、**SA方式**(5Gコアネットワークにより5G基地局単独で動作させる方式) **へ順次切り替わっているところ**。
- **MNOは、5G(SA方式)によるサービスの提供を開始しており、MNOとMVNOとの間のイコルフットイングを確保する観点から、MNOによる5G(SA方式)のMVNOへの機能開放が課題となっている**。
- **このため、接続料の算定等に関する研究会において、5G(SA方式)のMVNOへのネットワーク機能について、継続的な検討を実施**。

- **「接続料の算定等に関する研究会」第五次報告書(令和3年9月10日公表)**

5G(SA方式)のMVNOへのネットワーク機能開の形態については、①L3接続相当、②ライトVMNO、③L2接続相当、④フルVMNOの4形態として整理。MVNOがMNOと同時期にサービス提供できるよう、総務省において、事業者間協議の状況を注視し、必要に応じて対応を検討する必要があると整理。

- **「接続料の算定等に関する研究会」第六次報告書(令和4年9月9日公表)**

各機能開放形態の協議状況を踏まえ、5G(SA方式)のサービス提供についてMNOとMVNO間のイコルフットイングを確保する観点から、総務省において、事業者間協議の状況を引き続き注視していくことが適当と整理。

- **「接続料の算定等に関する研究会」第七次報告書(令和5年9月6日公表)**

5G(SA方式)のネットワーク構成を踏まえた機能開放に関する協議状況を確認するとともに、今後の協議の在り方等について整理。

- ① L3接続相当(サービス卸) : 既に各MNOにおいて機能開放済。MVNOから提供の要望があった場合にはMNOにおいて適切に対応することを期待。
- ② ライトVMNO(スライス卸/API開放) : 提供時期が未定又は当初の想定よりも後ろ倒しとなっているものの、スライシング技術に関する国際標準化の動向やAPI開発の状況を勘案しながらMVNO側の検討期間を考慮した情報提供が行われることが適当。
- ③ L2接続相当 : MVNOの導入意向が強く、MNO3社とも協議を実施。MVNO側への情報提供が少ない、国際標準化の遅延により協議が進展しない等の指摘があった。MVNOに対して積極的に情報提供するとともに、協議を適切に進めることが必要。具体的には、国際標準化動向も踏まえて情報提供や大枠からの議論を始めるとともに、国際標準化の議論の決了後には速やかに協議を進展させることが適当。
- ④ フルVMNO(RANシェアリング) : MNO3社とも提供時期未定。MVNOの具体的な要望を踏まえ、技術的条件等の実現可能性の検討が必要。事業者間で基本的な認識合わせを進めていくことが望ましい。MECの活用・連携について、MNOにおいて、自社利用者向けサービスの提供開始スケジュールが見えてきた段階で、可能な限り早期にMVNOに情報提供することが適当。

上記を踏まえ、総務省において、事業者間協議の状況を引き続き注視。

# 目次

## 1 現状

(1) 総論

(2) 通信料金・端末、関係

(3) 事業者間の乗換え関係

(4) 事業者間の競争環境関係

## 2 今後の検討の進め方

## ●主な検討内容


モバイル市場競争促進プラン（令和5年11月7日公表）を踏まえ、以下を検討

- ① 通信料金の低廉化に加え、端末をニーズに応じて多様なものから選択できるようにすることも重要であり、**中古端末を含む端末市場の更なる活性化のための対策**
- ② モバイル市場の寡占的な状況が継続していることを踏まえ、**競争を一層促進させるための実効性の高い対策**
- ③ その他モバイル市場の競争促進に資する対策

## ●ヒアリング対象

・MNO   ・MVNO   ・販売代理店   ・端末関係者 等

## ●想定スケジュール

11月	12月	2024年1月～春頃	夏頃
<ul style="list-style-type: none"> <li>●</li> <li>●</li> </ul> モバイル市場競争促進プラン公表    検討開始	<ul style="list-style-type: none"> <li>●</li> <li>●</li> </ul> ・関係者ヒアリング	 <ul style="list-style-type: none"> <li>・個別事案の検討</li> <li>・（必要に応じて）追加ヒアリング</li> <li>・検討の方向性</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・報告書案（パブコメ）</li> <li>・報告書取りまとめ</li> </ul>